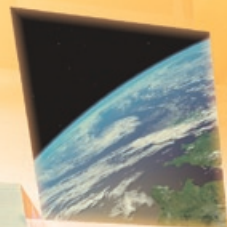


# 第45期 中間報告書

2011年6月1日から2011年11月30日まで

## The 45th Interim Business Report

 日本プロセス株式会社  
JAPAN PROCESS DEVELOPMENT CO.,LTD.



株主の皆さまにおかれましては、日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

当社はこの度、第45期(2012年5月期)の第2四半期を終了いたしました。特に組込システムの受注が計画を大幅に下回る見込みとなったため、ITサービスなど好調な事業分野の体制と営業を強化しましたが、計画に対し、売上はやや未達となりました。

ここに、当中間期の業績と今後の見通しについてご報告申し上げます。



代表取締役社長  
大部 仁



**当期(2012年5月期)のこれまでの業績と今後の見通しについて教えてください。**



わが国経済は、東日本大震災からのサプライチェーンの立て直しや震災後に減少した海外在庫の復元のためなどにより生産や輸出は持ち直しているものの、海外経済の減速の影響などから経済全体の回復ペースは緩やかになっており、企業のIT投資に対する慎重な姿勢は継続しています。

こうした環境の中、当社グループの一部顧客においても、生産計画の見直しや事業再編などが加速し、特に組込システムの受注については計画を大幅に下回ることとなりました。そのため、ITサービスなど好調な事業分野の体制と営業を強化し、全体計画の達成を図ってまいりました。

主な事業分野の状況についてお話しいたします。制御システム分野は、火力発電所向け監視・制御システムの開発や関連ツールの開発が国内、海外とも好調を維持し、自動車関連では環境対応車等の制御システム開発も堅調に推移しております。交通システム分野は、新幹線や在来線の運行管理システムの受注は横ばいで推移しましたが、東京圏の次期システムが予定以上に開発コストがかかり不採算となったため利益は減少しました。特定情報システム分野は、衛星画像の地上システムや画像解析等のシステム開発は受注を大きく減らしましたが、危機管理分野の中でも防衛関連で大型システムのリプレースが始まっており、今後も堅調な受注が見込まれています。産業・公共

システム分野は、鉄道事業者向けの設計支援業務は堅調に推移し、自動改札の改造案件や非接触ICカードのシステム開発を受注するなど順調に推移しました。ITサービス分野では、検証業務はこれまで内製化を進めていた顧客からの発注が戻り始め緩やかに回復しました。構築業務は特定製品を中心とした構築から顧客ニーズに沿った構築支援業務に軸足を移したことにより引き合いが増加し高い稼働率となりました。一方、組込システム分野は、これまで主力であったフィーチャーフォンからスマートフォンやストレージデバイス等の組込システムの開発に移行しましたが、十分な規模の開発量の確保には至っておりません。

この結果、計画に対し、売上はやや未達、営業利益、経常利益とも未達となりました。

今期の見通しについては、震災の復興景気が期待される一方、海外景気の下振れ懸念やタイの洪水の影響、長期化する円高等国内景気にも不安材料が存在するなど、不透明な状態が継続するものと思われます。当社としましては、重点施策である「注力分野の強化・推進」「組織と営業の強化」「人材採用・人材育成強化(継続)」をより一層推進し、予算達成に向けて努力してまいります。

## 最後に、株主の皆さまへメッセージをお願いします。

**A** 当社では、株主に対する利益還元を経営の重要指針として位置付けており、安定的な配当の継続と配当性向50%以上の配当を基本方針としております。当中間配当につきましても、1株当たり15円とし、年間配当は30円を予定しております。

今後も、緩やかながらでも継続的に成長し、「地味だけれども社会に意義深い、きらりと光る企業」を目指して、全社一丸となり取り組んでまいります。

株主の皆さまにおかれましては、今後ともより一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

## HPリニューアルのご案内

<http://www.jpdc.co.jp/>

当社ホームページは、コンテンツの拡充、操作性の向上を図り、より簡単、便利にご利用いただけるようリニューアルを行いました。

### トップページ



決算短信、有価証券報告書、株主通信、説明会資料、株主総会資料をご覧いただけます。

### 事業案内



事業内容、開発実績をご覧いただけます。

### IR情報



### 業績ハイライト



主要な財務数値データを過期ベースでグラフと共にご覧いただけます。

## 第2四半期のハイライト(連結)



**Point**

売上は、ITサービス分野、制御システム分野、交通システム分野で計画を上回ったものの、顧客の事業再編の影響やプロジェクトの大規模化や請負化により、検収までの期間が長期化し、計画に対しやや未達となりました。

**Point**

営業利益は、好調な事業分野に要員をシフトするものの、組込システム分野の稼働率低下の影響が大きく、計画未達となりました。

## 今後の見通し(連結)

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	当期純利益 (百万円)	1株当たり配当金 (円)
通期業績予想	5,000	260	300	165	30
前期実績(2011年5月期)	4,883	233	337	194	30

(注) 実際の業績は上記の業績予想と異なる可能性がありますので、ご承知おきください。



## 連結貸借対照表

### ●資産の部

(単位：千円)

科目	当第2四半期	前期末
	2011年11月30日現在	2011年5月31日現在
流動資産	7,352,278	7,571,020
固定資産	1,224,941	1,249,300
有形固定資産	247,199	254,941
無形固定資産	76,913	91,594
投資その他の資産	900,829	902,763
資産合計	8,577,219	8,820,320

### ●負債の部

(単位：千円)

科目	当第2四半期	前期末
	2011年11月30日現在	2011年5月31日現在
流動負債	512,479	661,616
固定負債	51,078	56,054
負債合計	563,558	717,670

### ●純資産の部

(単位：千円)

科目	当第2四半期	前期末
	2011年11月30日現在	2011年5月31日現在
株主資本	8,011,552	8,101,287
資本金	1,487,409	1,487,409
資本剰余金	2,325,847	2,325,847
利益剰余金	4,373,544	4,463,278
自己株式	△ 175,248	△ 175,248
その他の包括利益累計額	2,109	1,362
その他有価証券評価差額金	2,109	1,362
純資産合計	8,013,661	8,102,649
負債純資産合計	8,577,219	8,820,320

## 連結損益計算書

(単位：千円)

科目	当第2四半期	前第2四半期
	2011年6月1日から 2011年11月30日まで	2010年6月1日から 2010年11月30日まで
売上高	2,064,389	2,154,648
売上原価	1,710,951	1,779,334
売上総利益	353,438	375,314
販売費及び一般管理費	368,097	390,548
営業損失(△)	△ 14,659	△ 15,234
営業外収益	21,919	19,984
経常利益	7,260	4,750
特別利益	—	377
特別損失	47	10,662
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	7,212	△ 5,535
法人税、住民税及び事業税	14,693	9,478
法人税等調整額	△ 921	△ 922
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△ 6,558	△ 14,090
四半期純損失(△)	△ 6,558	△ 14,090

## 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科目	当第2四半期	前第2四半期
	2011年6月1日から 2011年11月30日まで	2010年6月1日から 2010年11月30日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 125,032	△ 187,204
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 520,030	149,639
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 83,062	△ 82,980
現金及び現金同等物の増減額	△ 728,126	△ 120,545
現金及び現金同等物の期首残高	2,004,953	1,510,981
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,276,827	1,390,435

社会の安全・安心、暮らしの快適・便利を6つの事業領域で支えています。  
いつも顧客の立場で、社会を支えるモノづくり技術を担っています。

### 制御システム事業



安全・安心のサービスを社会に提供するエネルギー関連と自動車関連のシステム開発事業を展開しています。



### 組込システム事業



携帯電話や情報家電、デジタル複合機を中心とする製品のソフトウェア開発を行っています。



### 交通システム事業



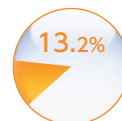
新幹線をはじめとする全国の鉄道運行管理システムの開発を行っています。



### 産業・公共システム事業



様々な産業分野で活動する企業の個別システムや、社会インフラを支える公共システムの開発を行っています。



### 特定情報システム事業



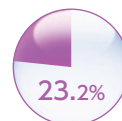
衛星画像の画像処理技術などを用い、社会の安全・安心を支えるシステムの開発を行っています。



### ITサービス事業



システムの構築・検証・運用／保守など、顧客の「モノづくり」に関わるサービス全般を包括的にサポートします。



## 会社概要 (2011年11月30日現在)

会社名	日本プロセス株式会社 (JAPAN PROCESS DEVELOPMENT CO.,LTD.) 略称 JPD
本店	〒105-6126 東京都港区浜松町二丁目4番1号 世界貿易センタービル26F TEL 03-5408-3351 FAX 03-5408-3289 URL <a href="http://www.jpdc.co.jp/">http://www.jpdc.co.jp/</a>
設立	昭和42年(1967年)6月
事業内容	システム・インテグレーション及びソフトウェア開発
資本金	14億8,740万円
従業員(単体)	514名
取引銀行	三井住友銀行、三菱東京UFJ銀行、みずほ銀行

## 株式の状況 (2011年11月30日現在)

発行可能株式総数	22,980,000 株
発行済株式の総数	5,745,184 株
株主数	583 名
大株主	

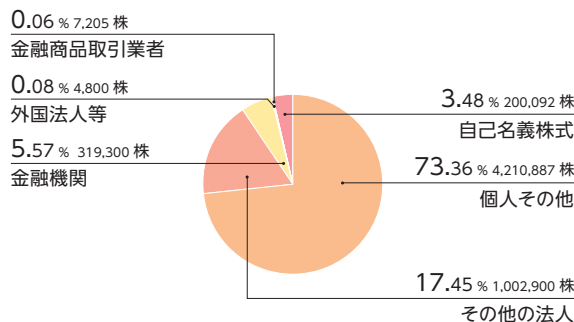
株主名	持株数(株)	持株比率(%)
SBI Value Up Fund 1号投資事業有限責任組合	933,500	16.83
大部 満里子	624,470	11.26
大部 仁	549,823	9.92
大部 力	545,094	9.83
日本プロセス社員持株会	417,300	7.53
吉川 勲彦	377,011	6.80
小泉 修	365,011	6.58
第一生命保険株式会社	223,000	4.02
萩野 正彦	221,824	4.00
白川 一幸	177,000	3.19

(注) 持株比率は自己株式(200,092株)を控除して計算しております。

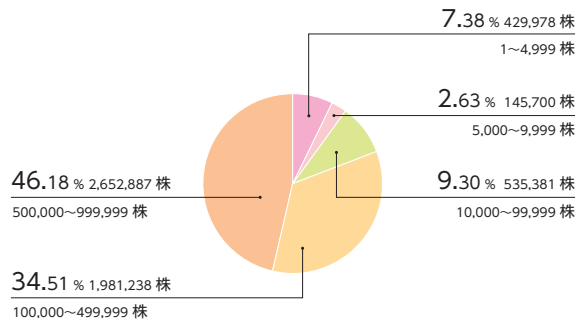
## 役員 (2011年11月30日現在)

代表取締役社長	大部 仁
代表取締役副社長	上石 芳昭
取締役	奥山 一幸
取締役	多田 俊郎
取締役	久保 裕
取締役(社外)	諸星 信也
取締役(社外)	千葉 拓
常勤監査役	岡竹 芳彦
監査役(社外)	川上 弘
監査役(社外)	椎名 健二

## 所有者別株式分布状況 (2011年11月30日現在)



## 所有株数別株式分布状況 (2011年11月30日現在)



## 株主メモ

事業年度	毎年6月1日から翌年5月31日まで	(電話照会先)	(住所変更等用紙のご請求) 0120-175-417 (その他のご照会) 0120-176-417
定時株主総会	毎年8月開催	(インターネットホームページURL)	http://www.sumitomotrust.co.jp/STA/retail/service/daiko/index.html
基準日	定時株主総会 毎年 5月31日 期末配当 毎年 5月31日 中間配当 毎年 11月30日 そのほか必要があるときは、あらかじめ 公告して定めた日	同取次所	住友信託銀行株式会社 本店及び全国各支店
株主名簿管理人及び 特別口座の口座管理機関	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 住友信託銀行株式会社	公告方法	当社のホームページに掲載 http://www.jpdc.co.jp/koukoku.html (ただし、電子公告によることができない事故、 その他のやむを得ない事由が生じたときは、日 本経済新聞に公告いたします。)
株主名簿管理人 事務取扱場所	東京都中央区八重洲二丁目3番1号 住友信託銀行株式会社 証券代行部	貸借対照表及び 損益計算書の掲載URL	http://www.jpdc.co.jp/ir/
(郵便物送付先)	〒183-8701 東京都府中市日綱町1番10 住友信託銀行株式会社 証券代行部	上場金融商品取引所	株式会社大阪証券取引所 JASDAQ市場

## 株主の皆さまの声をお聞かせください

下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。

当社では、株主の皆さまの声をお聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。

お手数ではございますが、

アンケートへのご協力をお願いいたします。

●アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です。

ご回答いただいた方の中から抽選で薄謝(図書カード500円)を贈呈させていただきます



<http://www.e-kabunushi.com>  
アクセスコード 9651

いいかぶ

検索

Yahoo!, MSN, exciteのサイト内にある検索窓に、  
いいかぶと4文字入れて検索してください。



空メールにより  
URL自動返信

kabu@wjm.jpへ空メールを送信してください。(タイトル、本文は無記入)  
アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。



携帯電話からも  
アクセスできます

QRコード読み取り機能のついた携帯電話をお使いの方は、  
右のQRコードからもアクセスできます。



※本アンケートは、株式会社 a2media(エー・ツー・メディア)の提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。  
(株式会社 a2mediaについての詳細 <http://www.a2media.co.jp>)

※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただきます、事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。

●アンケートのお問い合わせ「e-株主リサーチ事務局」 TEL:03-5777-3900(平日 10:00~17:30) MAIL:info@e-kabunushi.com



見やすく読みまちがえにくい  
ユニバーサルデザインフォントを  
採用しています。

